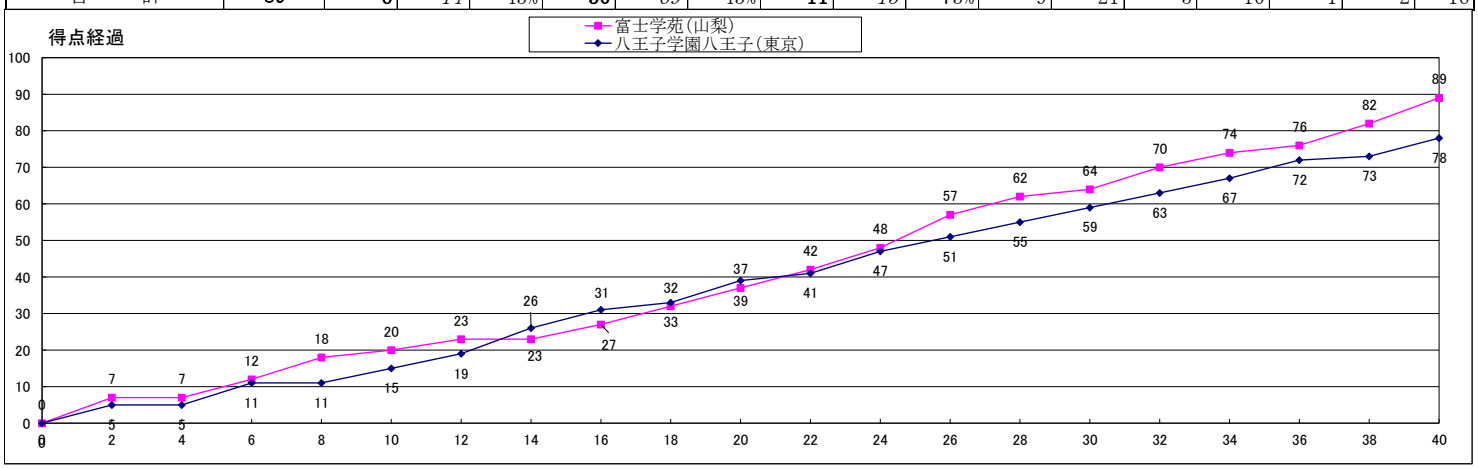
試合No.	D4	大会名	平成30年度　関東高等学校女子バスケットボール大会　兼　第72回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会						
		期　日	平成30年 6月 9日(土)		会　場		とどろきアリーナ		
女子1回戦		主　審	茂泉　圭治	副　審	渡邊　純・永井　清花				
		チーム名	1P	2P	3P	4P	延長	延長	合　計
		八王子学園八王子(東京)	15	24	20	19			78
		富士学苑(山梨)	20	17	27	25			89

八王子学園八王子(東京)

氏　名	スターター	NO	得点	3P 成功	3P 試投	3P AVG.	2P 成功	2P 試投	2P AVG.	フリースロー 成功	フリースロー 試投	フリースロー AVG.	リバウンド オフェンス	リバウンド ディフェンス	A	ST	BS	TO	F
折笠　莉保(CAP)	*	4	17	1	7	14%	6	11	55%	2	3	67%	7	3	0	3	0	0	3
武田　七海	*	5	24	1	6	17%	9	24	38%	3	4	75%	1	4	1	5	0	0	1
長田　実優		6	10	0	0		4	6	67%	2	2	100%	1	5	0	0	0	0	3
須崎　あかね	*	7	14	0	0		7	13	54%	0	2	0%	1	4	2	2	0	1	5
寺田　実優		8																	
竹谷　玲七		9																	
伊藤　千珠		10																	
青木　唯音	*	11	0	0	0		0	4	0%	0	0		0	0	0	1	0	0	1
渡邊　彩夏		12																	
松村　友結	*	13	11	2	4	50%	2	6	33%	1	2	50%	0	1	2	3	0	0	2
佐々木　佑純		14																	
藤田　理緒		16																	
日向　玲香		17																	
唐登　ゆきの		18	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
星　英実		21																	
コーチ　曹　浩子																			
合計			79	5	18	28%	28	64	44%	8	13	62%	10	17	5	14	0	1	15

富士学苑(山梨)

氏　名	スターター	NO	得点	3P 成功	3P 試投	3P AVG.	2P 成功	2P 試投	2P AVG.	フリースロー 成功	フリースロー 試投	フリースロー AVG.	リバウンド オフェンス	リバウンド ディフェンス	A	ST	BS	TO	F
堀内　杏花	*	4	7	1	1	100%	2	3	67%	0	0		1	3	1	0	0	0	2
田中　遥		5	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	2	0	1	0	1	3
大嶋　星空	*	6	10	0	0		5	9	56%	0	0		3	3	1	1	0	0	4
佐藤　桃子	*	7	19	0	0		7	19	37%	5	8	63%	1	9	0	1	1	0	2
山本　玲愛(CAP)	*	8	29	4	6	67%	6	14	43%	5	5	100%	1	2	1	3	0	0	2
芳賀　保乃圭		9	9	0	3	0%	4	8	50%	1	2	50%	0	1	1	0	0	0	1
渡辺　菜南		10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
古屋　日菜		11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
池谷　和実		12																	
湯川　佑莉	*	13	11	1	3	33%	4	10	40%	0	0		0	1	0	3	0	1	0
須藤　茜		14																	
瀧森　梨里亜		15	4	0	0		2	5	40%	0	0		3	0	1	1	0	0	2
		16																	
		17																	
		18																	
コーチ　小野　利晴																			
合　計			89	6	14	43%	30	69	43%	11	15	73%	9	21	5	10	1	2	16



戦評

1Q　両チームハーフのマンツーマン。立ち上がり、富士学苑は速攻から連続得点に成功。主導権を握るかと思われたが、八王子もドライブインからの得点で流れを渡さない。両者譲らぬ展開の中、八王子にミスが続く。この機を逃さず、富士学苑は全員で走り、得点を重ね、点差を広げる。第1Q八王子15－20富士学苑で、富士学苑がリード。

2Q　DFは変わらずスタート。八王子が試合展開に慣れ始め、富士学苑の速い展開を作らせず徐々に点差をつめ、残り6分で3点のリードを奪う。富士学苑は再逆転を狙い、#6・#7がゴール下でつなぐ。それぞれが厳しいDFの中、お互いの持ち味を活かした点の取り合いが続き、八王子39－37富士学苑で前半終了。

3Q　富士学苑がランニングプレーから逆転するが、お互いに決定的なプレーが生まれず膠着した状態が続く。八王子は動きの中からシュートチャンスを作り、得点するも、富士学苑が素早いパス回しから得点し、一進一退のまま試合は展開する。残り26秒、八王子はタイムアウトをとり、追加点を狙うが得点できず、八王子59－64富士学苑で第3Q終了。

4Q　両者、ペースアップし、トランジションの速いOFが続くが連続得点をなかなか奪えない。両者決め手を欠く中、八王子#13のスティールから速攻が決まり2点差までつめる。逆転を狙う八王子は果敢にOFを仕掛けるが、富士学苑が八王子のプレッシャーDFの中、落ち着いて得点を重ね、八王子78-89富士学苑で富士学苑が勝利した。